

目次／憲法とそれぞれの人権〔第3版〕

第3版まえがき

初版まえがき

第1部 憲法とは何か	1
第1章 憲法の目的とは	2
近代立憲主義 2／ 近代立憲主義憲法のその後 8／ 改憲案 をみてみよう 11	
第2章 2つの憲法のあいだに	14
2つの憲法はこうしてつくられた 14／ 大日本帝国憲法の特 徴 18／ 日本国憲法の特徴 19	
第3章 人権保障のあゆみ	24
人権の社会化 24／ 人権の国際化 27／ 人権の現在 29	
第4章 国の政治が動くしくみ	32
政治への参加と選挙のしくみ 32／ 代表の意味と政党の扱い 37／ 国会 39／ 改憲論議のなかの政党と参議院 43	
第5章 内閣のはたらきと国会との関係	44
行政とは何か 44／ 内閣の組織と職務 45／ 執政という考え 方 46／ 国会と内閣の関係 47／ 改憲・改革論議のなかの内 閣と議院内閣制 50	
第6章 裁判所のはたらきと私たちのかかわり	52
司法権が発動される場合 52／ 中立・公正な裁判の実現 53 裁判官の任命と国民意思の反映 56／ 違憲審査権 58／ 尊属 殺重罰規定違憲判決 59／ 違憲と判断された法律のその後 61／ 裁判所と私たち 62	
コラム①：あなたが裁判員になったら 64	

第7章	国民主権の下の天皇制	66
	国民主権と新たな天皇制 66／ 天皇の国事行為による象徴機能 68／ 天皇制をめぐる政治と国民 69／ 日本の外から見た天皇制 70	
第8章	身近な政治と私たち	72
	地方自治の本旨の意味 72／ 地方分権改革と道州制 73／ 地方自治と憲法9条 76／ 地方政治への直接参加 78	
第2部	だれの、何のための人権か	81
第1章	国籍を超えて	82
	コラム②：ヘイト・スピーチと表現の自由 88	
第2章	人格をもつ子どもたちと学校	90
	コラム③：いじめと人権 98	
第3章	働く者の尊厳	100
第4章	犯罪・刑罰と人権	110
第5章	市民が表現しようとする	117
第6章	知る権利とメディアの役割	123
第7章	よりよい環境とくらし	130
第8章	法の下での平等と家族・個人	136
第9章	人間らしく生きる権利	143
	コラム④：「ボーダーライン」と生活保護法 150	
	コラム⑤：障害者いじめ裁判 151	
第10章	国家により情報を管理される人	153
第11章	政教分離	159
	コラム⑥：法教育——社会を構成する諸原理 165	
第12章	学問の自由と大学の自治	167
	コラム⑦：憲法教育の可能性 174	
第3部	平和のうちに生きるとは	175
	9条制定の論理 176／ 安保体制の始まり 180／ 自衛隊正當化の論理 183／ 安保体制の展開 187／ 有事法制の確立	

198／ イラク・フセイン政権崩壊後の世界 199／ 改憲案を
てみよう 205

おわりに 憲法改正と私たちの責任 207

憲法改正 208／ 自民党「日本国憲法改正草案」と日本国憲
法のアイデンティティ 209／ 過去の経験をふまえた未来の
克服としての憲法改正 211／ 環境改憲と私たちの責任 214
／ 憲法改正の今 215

インターネットで生きた憲法問題を学ぼう 218